

オンラインセミナー「じんけんカタリバ」第9回

朝鮮半島の人々の生活文化に根ざした濁酒。在日コリアンは、日本に渡ってから酒づくりを続け、「戦後」の生活難をのりこえようとしてきました。しかし酒づくりが禁じられていく過程には人種的な偏見がありました。生活を守る第一線には女性や子どもたちがいました。このテーマで研究をしている李杏理さんに話を聞きます。

どぶろく 濁酒からみる 在日コリアンの歴史

講師：李 杏理さん（高崎経済大学講師）

日時：2021年5月29日（土）午後2時～3時30分

定員：50名（先着順）

参加費：無料

申込み方法：2種類のうちどちらかの方法でお申込みください

- 1) ヒューライツ大阪のウェブサイト「これからのイベント」にアクセス
もしくは、右側のQRコードを読み取って申込み。
- 2) メール (webmail@hurights.or.jp) から申込み → お名前 / メールアドレス /
セミナーのタイトル / お住まいの都道府県 / 所属（あれば）を必ず書いてください。



主催：（一財）アジア・太平洋人権情報センター
（ヒューライツ大阪）

TEL：06-6543-7003

FAX：06-6543-7004

webmail@hurights.or.jp

